

防火・防災に関する総合的な会議 DRT(Disaster Response Team)

副院長を筆頭に、多職種で構成された災害対策について検討する院内チームです。震災時、停電・火災、その他自然災害などの有事の対応について、様々な視点（多職種の視点）から話し合い、提案を行っております。

また、職員に対し DRT の活動や、院内の災害対策について、普及・啓発させるため「防災通信」や「防災通信まんが編」を毎月発行しています。通信例を掲載しますのでご覧ください。

【防災通信まんが編】

災害やパンデミックなど、つい忘れがちな防火・防災対策！あなたは大丈夫ですか？備えあれば憂いなし。

令和4年12月1日
防火・防災に関する総合的な会議
DRT(Disaster Response Team)
委員長 仲丸 誠

DRTは毎月1回防火防災に関する総合的な会議を行っています。3コマ漫画で当院の決まり事や防火・防災に大切な情報を配信。2016年4月の熊本地震、近隣のある病院では1時間で120人の患者さんが来院されたそう。福生病院に来院されたら？通常時間外だったら？

動燃者がキーマンになります。まずはいくつかの職員で生かす延びる業を考へる。災害でも命を守る。人を助ける。災害情報を速に知らせる。災害情報を速に知らせる。災害情報を速に知らせる。

防災通信 まんが編(例)

【備えろ！災害時の行動力！】

非常食は何を用意する？

結局、非常食って何を用意すればいいの？

誰にでもおすすめできるもの というのはないんです。

これさえあればOK！ってのを知りたい

なるほど！

たとえば **当院では...**

- 多人数:1食目は開けたらすぐに食べられるもの
- 多人数:提供時間を想定する
- 配布時間がかかる:1食の入れ替えをしっかり確保
- 7階まである:運搬スムーズに。
- 嚥下困難・固形物食べられない:濃厚流動やとろみ剤準備

条件によって変わってきます。

災害ストレス:ミルクスティックで心をホッと感して..

非常食を備えていますか？

最近では5年や7年期限の非常食が発売されています。水は10年も保管できるものもあります。

株式会社日本出版制作センター「早わかり防災マニュアル」引用